

地域住民が発信する 魅力ある「みえ東紀州」づくり計画

都道府県名	三重県	
作成主体名	三重県	
区域の範囲	尾鷲市及び熊野市並びに北牟婁郡紀伊長島町及び海山町並びに南牟婁郡御浜町、紀宝町、紀和町及び鷺殿村の全域	

地域再生計画の概要

平成16年に「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産に登録され、その一部である「熊野古道 伊勢路」が存在する三重県東紀州地域では、この貴重な地域資源を活かした地域再生への気運が高まっている。この機会を活かして、地域住民の情報発信能力を向上させ、自然・食べ物・熊野古道といった地域の魅力を、地域住民自らが積極的に情報発信する。活発な情報発信によって地域への関心を高め、地域外からの誘客と地域内での情報共有が進むことによる地域活性化を目指す。結果として、「紀伊山地の霊場と参詣道」の価値である「文化的景観」の基礎となる地域の文化を守り・活用し・発展させていくことにつなげる。

適用される支援措置

- ・ 地域再生に資するNPO等の活動支援



パソコン講習会の様子



熊野古道 伊勢路（馬越峠の石畳道）